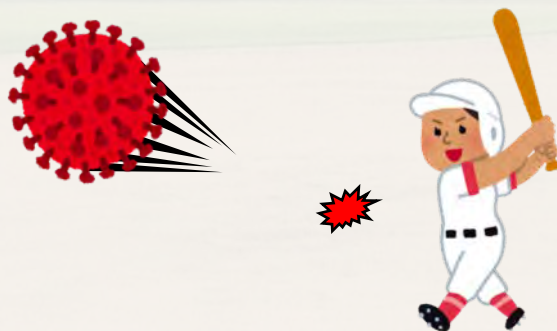


新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策, 対応, 対処マニュアル

第2版



※本マニュアルは2020年9月24日現在の情報を基に作成されており、
状況変化に応じて随時更新を行います。



全日本大学ソフトボール連盟
Japan College Softball Federation



はじめに

感染リスク、感染拡大リスクを最小限に抑えるため、全日本大学ソフトボール連盟（以下：本連盟）は、独自のガイドラインを以下の目的のもとに策定しました。本マニュアルはそのガイドラインを簡素化したものです。

練習・トレーニング・教育活動

再開、継続

「大会」の実施

全日本大学選手権大会（それに準じる大会）
各地区大会、後援大会

本マニュアルは、上記の目的達成に向け、以下の2点の内容を提示しています。

- ① 感染リスク、感染拡大リスクを下げるために関係者が遵守すべき基準
- ② 関係者に感染者が出た場合のチームおよび主催者としての適切な対処方法

(注)関係者とは選手、チームスタッフ、大会スタッフ、観客など試合に関わるすべての人々を指す

レベル5
制限付き「大会」開催

レベル4
「大会」実施時のチームの移動・宿泊

レベル3
練習、トレーニング、教育活動への対応

レベル2
組織内外における情報開示と共有

レベル1
一般的な感染予防対策、感染時の対応

レベル4、5については、本連盟に関わる大会参加に必須の項目です。大会を開催する、参加するために遵守しなければならない内容が定められています。

レベル1～3に関しては、強制力は伴いません。政府機関や上位団体が示すガイドラインを遵守した上で本連盟のガイドラインや本マニュアルを活用してください。



レベル1：一般的な感染予防対策、感染時の対応

マスク、手洗いなどの個人防衛において、感染を100%防ぐ手立ては残念ながらありません。集団防衛、社会防衛への貢献が極めて重要となります。「ちょっと熱があるけど大丈夫だろう」、「練習が足りないからグラウンドに行こう」、「ちょっとストレスが溜まってきたので街に出よう」などの行動が所属する組織に感染を拡大させてしまうことになりかねません。組織における活動を守るためには、所属する各個人が発熱などの諸症状を認めた場合の適切な対応を取ること、そしてそのことを組織に報告する姿勢が求められます。

◆一般的な感染予防については以下の通り

“3つの条件の全てをできる限り避ける”

換気の悪い密閉空間



規則正しい生活とバランスの取れた食事と体力の維持

◆感染を注意すべき関係者

感染に注意すべき関係者は選手本人だけではなく、チームスタッフ、同じ授業の受講生、担当教員、大会運営スタッフ（審判員・記録員等）、競技場やトレーニング施設の職員、試合運営に関わるボランティア、警備スタッフ、売店スタッフ、移動手段にかかわる人（運転手等）、メディア、一般観客、そしてこれらの家族および同居人など多方面多人数にわたります。

◆感染拡大の防止に関わる遵守事項

選手およびチームスタッフは、毎日の健康チェック、行動の記録を必ず実施してください。また日々の健康チェックには「新型コロナウイルス感染症に関わる健康チェックシート」（以下チェックシート）を参考に実施してください。なおこのチェックシートの内容は、レベル5では報告の義務が生じます。

【新型コロナウイルス感染症に関わる健康チェックシート】

- <体温>
実数
- <発熱>
1. なし 2. 平熱以上 3. 高熱（目安：38度以上）
→ 2. 回答者 何日間続きますか → 4日以上で保健所に相談
→ 3. 回答者 すぐに保健所に相談
- <息苦しさ>
1. なし 2. あり 3. 呼吸困難
→ 2. 回答者 何日間続きますか → 4日以上で保健所に相談
→ 3. 回答者 すぐに保健所に相談
- <だるさ>
1. なし 2. あり 3. 倦怠感
→ 2. 回答者 何日間続きますか → 4日以上で保健所に相談
→ 3. 回答者 すぐに保健所に相談
- <臭覚・味覚>
1. なし 2. 違和感あり 3. 異常あり
→ 2, 3. 回答者 何日間続きますか → 4日以上で保健所に相談
- <せき>
1. なし 2. 少しあり 3. 継続性あり
→ 2, 3. 回答者 何日間続きますか → 4日以上で保健所に相談
- <その他風邪の症状（鼻汁、咽頭痛、悪寒等）>
1. なし 2. あり
→ 2. 回答者 何日間続きますか → 4日以上で保健所に相談





レベル2：組織内外における情報開示と共有

新型コロナウイルスへの感染が判明した場合、もしくは感染者との濃厚接触が疑われる場合、地域の行政機関・保健所の指示に従い、情報の公開を求められる（感染症法）。

◆ 本連盟への情報開示

本連盟関係者

感染が判明した場合

濃厚接触（疑い）者になった場合

速やかに連盟に報告する。本連盟は連盟関係者の感染が確認された場合、速やかに次項以降に示す手順で情報公開措置を行う。

◆ 情報公開の連絡系統

全日本大学選手権大会2週間前まで（地区予選会会期など）は、以下の連絡系統で情報公開を実施する。



※情報公開の範囲等については状況を鑑みて臨時常任理事会において決定するものとする。

※全日本大学選手権大会2週間前から大会会期終了までは、ガイドライン・レベル5、本マニュアル・レベル5「情報公開の連絡系統」に記載されている手順に従うものとする。

本連盟が行う情報公開における留意点

1. 個人名は原則非公開とする。
2. 感染の疑い（PCR検査の受診のみなど）では公表しない。
3. 所属大学と連携をする。
4. 家族や知人も含めたプライバシー保護に留意する。



レベル3：練習、トレーニング、教育活動への対応

1. 所属大学の新型コロナウイルス感染症対策における課外活動や生活全般（通学や構内での活動）に関する指針を遵守することを前提とする。
2. 所属大学の課外活動担当部署（学生課やスポーツアドミニストレーター配置部署など）から活動再開について情報共有を充分に行ったうえで、各大学の責任において練習やトレーニング、教育活動を再開する。
3. ソフトボールの競技特性を考慮したうえで、本ガイドラインでは以下のような事項に留意して活動を継続、再開することを推奨する。



手洗いを励行（石鹸・ハンドソープ使用で30秒以上）し、持参のハンカチ（常備する）で水滴が飛び散らないように！



ソーシャルディスタンス（最低1m、推奨2m）の確保、握手やハイタッチ、グータッチ、ハグなどの身体接触は避けよう！



体調が悪ければ勇気を持って自粛しよう！



密な状態での大声はやめよう！



バット、ヘルメット、キャッチャー道具などの用具については共有をできるだけ避け、やむを得ず共有せざるを得ない場合にはこまめに（10分に一回もしくは試合では1回終了毎が目安）消毒をして利用するようにしよう！



活動が終了したり、休憩したりする場合、またグラウンド整備や道具整備の際にはマスクを着用することを慣行しよう！



身の回りで感染者が発生したとしても、その人を非難したり、差別したりするようなことがあってはなりません。さらに感染情報は個人情報を含んだ非常にデリケートな情報です。SNSで用いるような情報ではありませんので、絶対に投稿などしないようにしましょう



レベル4：「大会」実施時のチームの移動・宿泊

◆移動について

1. 原則として公共交通機関の利用を控え、貸し切りバス等を利用し、関係者以外との接触を極力避けられる状態での移動を心がける。
2. バス等を利用する際には、運行会社の指針やガイドラインを遵守し移動する。自家用車で移動する際は、座席間の余裕を持つなどして感染拡大を予防する方法に最善を尽くす。乗車中は大声での会話や対面する近距離での会話は可能な限り避け、車内の換気を定期的にかつ十分に行う。
3. 移動中のトイレ休憩なども必要最小限にとどめ、関係者以外が多くいる場所には近づかない。
4. 会場地に到着した後は試合（練習）会場と宿舎間の移動以外は極力控える。
5. 移動中における感染防止策（消毒液、手洗いの徹底、マスク着用など）を講ずる。



◆宿泊について

1. 室内の十分な換気をこまめに行うとともに、ソーシャルディスタンス（推奨2m、最低1m）を保つように心がける。
2. 食事等（補食を含む）は可能な限り宿舎内で、少人数で摂る。
3. 敗戦により大会参加が終了した当日を含め、食事会や慰労会、懇親会など感染拡大を助長するような活動は厳禁とする。
4. 宿泊先の遵守事項やガイドラインに従う。
5. 試合・練習のための移動以外は宿舎からの外出を極力控え、責任者は常に選手の動向を把握する。





1.参加の条件 ※情報公開の範囲等については状況を鑑みて臨時常任理事会において決定するものとする。

報告方法は、大会会期 1 週間前から参加者全員に紙媒体での回答を行い、その 1 週間分の回答を大会会期初日に指定の事務局もしくは責任者に提出する。大会期間中も紙媒体によって、当該試合前までに回答し、指定の事務局もしくは責任者に提出してください。

紙媒体回答

紙媒体での回答はレベル1で示した「新型コロナウイルス感染症に関わる健康チェックシート」を参照しながら、「新型コロナウイルス感染症に関わる健康チェックシート集計表」（ガイドライン【別紙2】）を作成し、チームでまとめて回答・提出してください。

[illegible]

「大会」会期1週間前から大会期間中報告義務
紙媒体で回答し提出すること

※ 第1版のWeb回答は廃止されました

参加者の行動については、「大会」会期2週間前から感染リスク、感染拡大リスクが増すような行動様式を極力行わないよう求めます。参加者が所属する所属長もしくは代表者は、「大会」会期2週間前から参加者の行動記録を把握し、管理を継続してください。

2. 観客について

観客の動員については、使用する会場を管轄する組織、個人と事前の入念に打ち合わせのもとで方向性を決定します。その際、本連盟のガイドラインに示した3案を選択肢として取り上げ、環境、状況に応じた対応方法を模索します。





レベル5

SOCIAL DISTANCE

3.会場について

1. 制限区域を設定し、大会関係者、選手と部外者（観客含む）間の接触をさせない。
2. 会場内の関係者はマスクの着用を徹底する。選手は気温・湿度やベンチの状況に応じてマスクの着脱を適切に判断する。
3. 練習会場は他のチーム同士が接触しないよう明確に区分する。
4. 移動の際には必要に応じて関係者毎の導線を分け接触させない。
5. 練習会場と試合会場を同一施設内にする。
6. 試合終了後は、迅速にベンチを空ける。担当者が消毒作業を終了次第、次チームがベンチ入りする。またその際、選手間の接触がないよう導線を一方通行とし接触させない。
7. 会場内は全て禁煙とし、唾を吐いたりうがいをしたりすることは極力行わない。
8. 会場内の各所に消毒液を設置し、入退場の際に手指の消毒を推奨する。
9. 鼻水、唾液などが付いたゴミを回収する人は、必ずマスクや手袋を装着し、そのゴミをビニール袋に入れて密閉して縛る。脱着した後は、必ず手指の消毒を行う。

4.試合前後の挨拶

メンバーはベンチ前に整列し、各自1mの間隔（ソーシャルディスタンス）を空けて審判の号令のもと挨拶を行う。試合後も同様とする。

5.試合中の選手、監督、コーチ

1. ベンチ内では、可能な限りソーシャルディスタンス（推奨2m、最低1m）を保つように配慮する。十分なスペースがない場合、試合には直接関与しない者のために代替スペースが割り当てられる。
2. 打ち合わせ（タイム）の際や審判に交代を申し出る際、または抗議する際は、常にソーシャルディスタンス（推奨2m、最低1m）を保つよう配慮する。
3. ベンチ内の飲水用コップ、タオル、ロジンバック、メガホン等は共用しない。
4. 握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなどの身体接触を避ける。
5. ベンチ入りメンバー以外についても上記の内容に準じた行動とする。
6. 3密の状態もしくはそのいずれかの状態で、複数人で掛け声を合わせるなどの行為は行わない。



6.試合中の役員、補助員

1. 会場にいる間はマスクを着用する。
2. 個人の携帯電話やタブレットを共有してはならない。
3. ボールに触れた場合は手洗い、もしくは手指を消毒をする。





レベル5



7. 症状のある者の管理

1. 「大会」参加当日の朝にレベル1で示した「新型コロナウイルス感染症に関わる健康チェックシート」において体調不良に該当する項目を回答した者は、来場を禁止する。
2. 地元当局との緊急連絡先と正確な手引きを事前に決定する。
3. 新型コロナウイルス感染者やその疑いがある者をすぐに隔離できる施設を設置する。
4. 新型コロナウイルス感染者やその疑いがある者が生じた場合、保健所に報告し対応を仰ぐ。

8. 参加チーム関係者に新型コロナウイルス感染者が生じた場合のチームの取り扱い

保健所の指示に従い対応する。



9. その他

1. 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症の症状が出た場合は、速やかに大学連盟に報告する。大学連盟は、必要に応じて対応する。
2. 来賓、審判、記録員に対する対策、対応、対処は日本ソフトボール協会が作成する「JSA新型コロナウイルス感染症におけるソフトボール活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」の最新版に従うものとする。

(日本ソフトボール協会HP)

<http://www.softball.or.jp/announcement/>

3. 大会参加者および役員、観戦者は厚生労働省が提供する新型コロナウイルス接触確認アプリを自らのスマートフォンにインストールし活用することを推奨する。

(厚生労働省HP)

<https://www.mhlw.go.jp/index.html>



Google Play



App Store

新型コロナウイルス接触確認アプリ

本マニュアルの挿絵（キャラクター等）は「みふねたかし」氏からご提供いただいております。なお著作権は同氏にあり、この資料からの無断転用はおやめください。

挿絵ご希望の方は「かわいいフリー素材集 いらすとや HP」<https://www.irasutoya.com/>



全日本大学ソフトボール連盟

Japan College Softball Federation

全日本大学ソフトボール連盟 新型コロナウイルス
感染症（COVID-19）対策、対応、対処マニュアル